

## (5月27日) : ベトナム株式市場は貿易戦争の影響を引き続き受ける

国内株式市場は月曜日に強弱入り混じる展開になった。VN 指数は上昇したが、HNX 指数は下落した。アジア新興国、世界株式は共に不安定な動きが続いていることが要因だった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.53% 上昇し、975.14 ポイントで引けた。同指数は先週合計で 0.66% ほど下落していた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.33% 下落し、105.04 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1 億 3800 万株で、売買代金は 3.4 兆ドン（1 億 4600 万ドル）であった。

ロイター通信によると、米中貿易摩擦への懸念が世界の株式市場に悪影響を与えた。投資家は貿易戦争の過熱は世界の貿易を縮小させることと、貿易戦争からテクノロジー冷戦に変わるかもしれないという 2 つのことを恐れている。

アジア株は 4 か月安値の付近を推移している。中国株は月曜日に上昇して始まったが、上海総合指数は 0.3% 下落し、CSI300 も 0.6% 下落した。ハンセン指数も 0.5% ほど下落した。

ベトナム市場の大型株はセクターによってまちまちだった。

マッサングループ (MSN)、ビナミルク (VNM)、サイゴンビールアルコール飲料総公社 (SAB)、ベトジェットエア (VJC)、HDバンク (HDB)、ベトコンバンク (VCB) は上昇し VN 指数を支えた。MSN は 1.4%、VNM は 2.7%、SAB は 1.5%、VJC は 0.5%、HDB は 1.7%、VCB は 1.4% ほど上昇した。

バオベトホールディングス (BVH)、コテコンズ建設 (CTD)、フーニョアンジュエリー (PNJ) は下落し、相場を押し下げた。BVH は 1.2%、CTD は 1.04%、PNJ は 1.4% ほど下落した。

ペトロベトナムドリリング (PVD)、ペトロベトナムガス (GAS)、ペトロベトナムトランスポーターション (PVT) などの石油ガスセクターの銘柄は上昇した。

上昇したセクターは、物流、石油ガス、水産加工、銀行、不動産、飲食料品などだった。

農業、保険、証券、建設、建設資材などのセクターは下落した。

バオベト証券によると、VN 指数は上下動を繰り返すと予想されている。

VN 指数は先週の下落後に、次にどう動くかを示す前に、965-993 ポイントの範囲を推移すると思われる。市場は反発するかもしれないが、960-965 ポイントの支持線付近まで下落すると同社は予想した。

資金流入は、繊維、不動産、工業団地、ゴム、情報技術、家電などのセクターに広がることを期待されている。

短期的には横ばいが続くと予想されるが、株への投資比率はポートフォリオの 50%ほどに限定するべきであると同社は勧めた。現金比率の高い投資家は支持線付近で株を拾うべきとのことだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。